

平成26年度・内航タンカー船員実態調査報告書

平成27年3月20日

全国内航タンカー海運組合

環境・安全委員会

はじめに

全国内航タンカー海運組合「環境・安全委員会」では、船員の高齢化に伴い、近い将来に現実的な問題として起こることが予想される船員不足への対応及び関係者の理解促進に役立てることを目的に、平成17年に第一回目の調査を開始し、その後毎年内航タンカーに乗船している船員及び休暇中船員の年齢構成、採用、退職状況等を調査しております。

平成26年度も『安全管理規程』の規則に従い、「構造改善対策賦課金の徴収対象船舶を使用する運送事業者(オペレーター)」に調査票の提出ご協力をお願いいたしました。その結果、対象隻数1,093隻の内、771隻からのご報告をいただき、回収率は前年度(69.6%)をやや上回る70.5%となりました。今年度も回収率を上げるべく、対象事業者に再三提出のお願いをいたしましたが、主に500m³の小型船を運航している事業者からの提出割合が低く、全体の回収率に影響を及ぼすこととなりました。しかしながら、5隻以上運航している大手オペレーター47社からの報告割合89%(42社)となっていることから、実態を予測できる有効な回収率と思います。

今回の調査から推計される船員数は若手船員の採用が活発(29歳以下で209名増)に行われたことから9,178名(前年度8,914名)となり、平均年齢は前年度より0.7歳若返り47.9歳となりました。

一方、55歳以上が41.8%を占めており高齢化は改善されておきませんので、今後船員不足による停船等を余儀なくされる最悪の事態も懸念されますので、新卒又は中堅船員の雇用を積極的行うことが重要課題と思考いたします。

最後になりますが、当該調査にご協力をいただきました、運送事業者の船員担当者の方に、改めて厚くお礼を申し上げるとともに、今後ともご協力の程よろしくお願い申し上げます。

全国内航タンカー海運組合
環境・安全委員会
委員長 児玉 英男

1. 回答状況

(1)対象オペレーター数:143社

(2)回答オペレーター数:82社

(3)対象整数 :1,093隻

(4)回答隻数(771隻) 回収率:70.5%

※対象オペレーターとは、内航総連合会要綱に記載されている「構造」改善対策賦課金の徴収対象船舶を使用する運航事業者を言う。

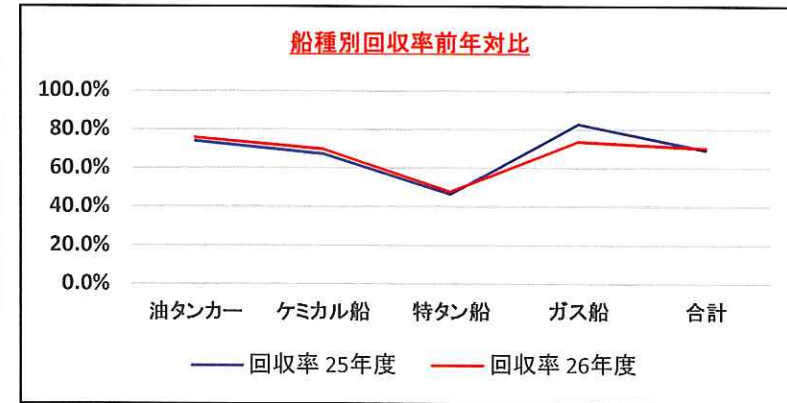
※回収率が70.5%の理由は、右上段の表のとおり、使用船舶が4隻以下の事業者からの提出割合が低いことによる。

(運航事業者調査表提出割合)

使用船舶数	事業者数	提出社数	割合
1隻	53	18	34%
2隻	19	12	63%
3隻	17	7	42%
4隻	7	3	43%
5隻以上	47	42	89%
	143	82	

(船種別回答内訳:平成26年10月1日現在)

	調査対象隻数		回答隻数		回収率	
	25年度	26年度	25年度	26年度	25年度	26年度
油タンカー	632	620	469	471	74.2%	76.0%
ケミカル船	176	180	119	126	67.6%	70.0%
特タン船	172	163	80	78	46.5%	47.9%
ガス船	128	130	106	96	82.8%	73.8%
合計	1,108	1,093	774	771	69.6%	70.5%



(5)回答船員数

()は前年度船員数を示す。

合計(乗船中・下船中)6,999名(6,629名) ①乗船中の船員数5,194名(5,049名) ②下船中の船員数1,805名(1,580名)

(6)内航タンカー船員の総計(推計)

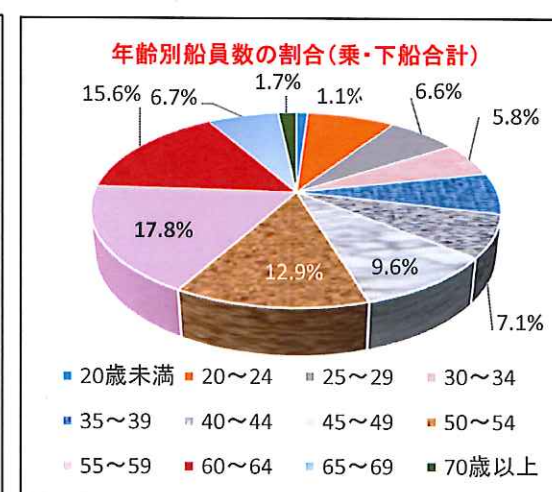
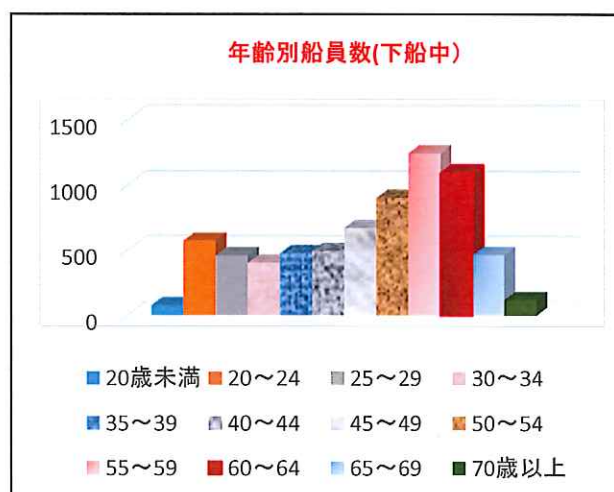
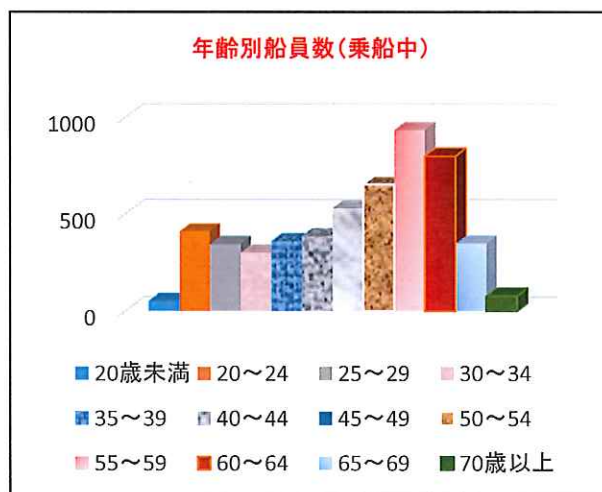
上記船員数に各船種、船型別の回収率から算出した推計船員数と予備員率を乗じた内航タンカー全船での船員数は以下の通り推計される。

合計(乗船中・下船中)9,178名(8,914名) ①乗船中の船員数6,811名(6,789名) ②下船中の船員数2,367名(2,125名)

※ 前年度より推計船員数が265名多いのは、3ページに記載の通り若手船員の採用が活発に行われたことによる。

2. 年齢構成(乗・下船中の分類)

		20歳未満	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳以上	計
乗船中	人数	51	411	345	300	360	386	530	653	935	799	348	76	5,194
	年齢計	948	9,061	9,312	9,564	13,397	16,211	24,931	34,037	53,413	49,400	23,005	5,502	248,781
	平均年齢	18.6	22.0	27.0	31.9	37.2	42.0	47.0	52.1	57.1	61.8	66.1	72.4	47.9
	比率	1.0%	7.9%	6.6%	5.8%	6.9%	7.4%	10.2%	12.6%	18.0%	15.4%	6.7%	1.5%	100%
下船中	人数	24	164	117	105	118	109	144	253	312	296	119	44	1,805
	年齢計	448	3,647	3,179	3,355	4,361	4,602	6,781	13,215	17,795	18,269	7,883	3,152	86,687
	平均年齢	18.7	22.2	27.2	32.0	37.0	42.2	47.1	52.2	57.0	61.7	66.2	71.6	48.0
	比率	1.3%	9.1%	6.5%	5.8%	6.5%	6.0%	8.0%	14.0%	17.3%	16.4%	6.6%	2.4%	100%
合計	人数	75	575	462	405	478	495	674	906	1,247	1,095	467	120	6,999
	年齢計	1,396	12,708	12,491	12,919	17,758	20,813	31,712	47,252	71,208	67,669	30,888	8,654	335,468
	平均年齢	18.6	22.1	27.0	31.9	37.2	42.0	47.1	52.2	57.1	61.8	66.1	72.1	47.9
	比率	1.1%	8.2%	6.6%	5.8%	6.8%	7.1%	9.6%	12.9%	17.8%	15.6%	6.7%	1.7%	100%



(若年船員・高齢船員数前年対比)

	平成25年度	平成26年度	増減
20歳未満	39	75	(+)39
20～24	495	575	(+)80
25～29	372	462	(+)90
55～59	1,246	1,247	(+)1
60～64	1,142	1,095	(-)47
65～69	410	467	(+)57

・全船種平均年齢(乗・下船合計)は**47.9歳**(前年度48.6歳)で前年度より**0.7歳若返った**。

・若返りの理由として、右表のとおり、**29歳以下が合計で209名増**、**55歳～69歳までが11名増**による。採用が活発に行われている事が伺える。

3. 職種別平均年齢(乗・下船船員の合計)

①職種別

職種	船員数	年齢計	平均年齢
船長	1,028	56,782	55.2
一航士	948	44,973	47.4
次席一航士	229	10,828	47.3
二航士	659	30,478	46.2
三航士	204	7,275	35.7
小計	3,068	150,336	49.0
甲板長	270	14,725	54.5
甲板手	513	20,854	40.7
甲板員	433	16,006	37.0
見習い	28	636	22.7
小計	1244	52,221	42.0
司厨員	461	24,362	52.8
機関長	999	55,322	55.4
一機士	714	34,630	48.5
次席一機士	63	2,842	45.1
二機士	220	8,033	36.5
三機士	16	414	25.9
小計	2012	101,241	50.3
操機長	34	1,610	47.4
操機手	35	884	25.3
機関員	137	4,521	33.0
見習い	8	293	36.6
小計	214	7,308	34.1
合計	6,999	335,468	47.9

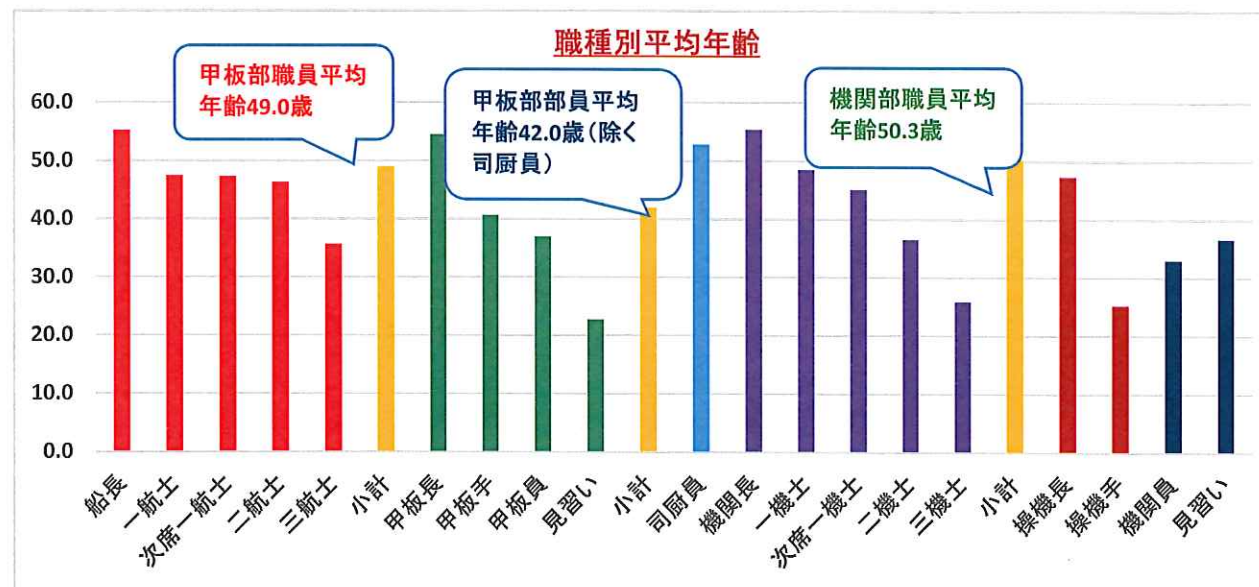
(職種別平均年齢の前年対比)

職種	25年度	26年度
甲板部職員	49.7歳	49.0歳
部員	43.2歳	42.0歳
機関部職員	50.9歳	50.3歳
部員	35.8歳	34.1歳

②航海/機関別

		船員数	年齢計	平均年齢
甲板部	職員	3,068	150,336	49.0
	部員	1,705	76,583	44.9
	小計	4,773	226,919	47.5
機関部	職員	2,012	101,241	50.3
	部員	214	7,308	34.1
	小計	2,226	108,549	48.8
合計		6,999	335,468	47.9

		船員数	年齢計	平均年齢
職員	甲板部	3,068	150,336	49.0
	機関部	2,012	101,241	50.3
	小計	5,080	251,577	49.5
部員	甲板部	1,705	76,583	44.9
	機関部	214	7,308	34.1
	小計	1,919	83,891	43.7
合計		6,999	335,468	47.9



・平成26年度の職種毎の平均年齢は表のとおりである。

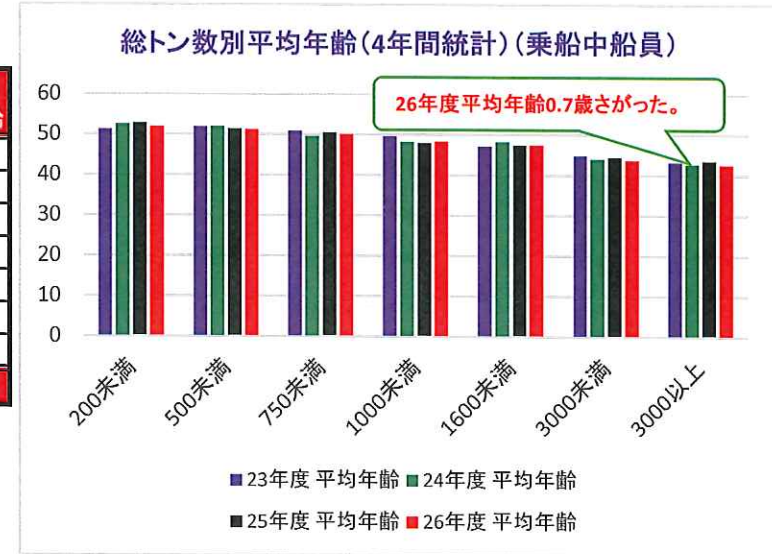
・前年度と比較すると、**甲板部職員は0.7歳**、**部員は1.2歳**、**機関部職員は0.6歳**、**部員は1.7歳**若くなっている。

4. 総トン数・船種別平均年齢(乗船中船員)

①総トン数別平均年齢

	隻数	船員数	平均乗船員数	年齢計	23年度 平均年齢	24年度 平均年齢	25年度 平均年齢	26年度 平均年齢
200未満	160	552	3.5	28,685	51.3	52.6	52.7	52.0
500未満	211	1,083	5.1	55,500	51.9	52.0	51.4	51.2
750未満	161	1,075	6.7	53,897	50.9	49.6	50.5	50.1
1000未満	61	544	8.9	26,288	49.6	48.3	47.9	48.3
1600未満	23	226	9.8	10,734	47.2	48.3	47.4	47.5
3000未満	45	477	10.6	20,876	44.9	44.1	44.4	43.8
3000以上	110	1,237	11.2	52,762	43.3	42.8	43.5	42.7
合計	771	5,194	6.7	248,742	48.9	48.5	48.6	47.9

・本年度は、前年度より平均年齢が0.7歳下がった。50歳以上が過半数の現状から考慮すると若手の採用が活発に行われていることが考えられる。



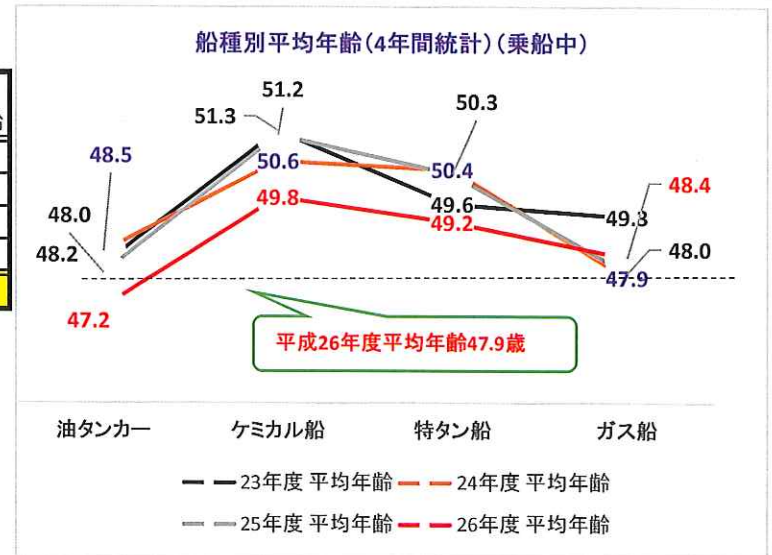
②船種別平均年齢

	隻数	船員数	平均乗船員数	年齢計	23年度 平均年齢	24年度 平均年齢	25年度 平均年齢	26年度 平均年齢
油タンカー	471	3,315	7.0	156,480	48.2	48.5	48.0	47.2
ケミカル船	126	744	5.9	37,024	51.3	50.6	51.2	49.8
特タン船	78	424	5.4	20,852	49.6	50.4	50.3	49.2
ガス船	96	711	7.4	34,386	49.3	47.9	48.0	48.4
合計	771	5,194	6.7	248,742	48.9	48.5	48.6	47.9

・平成26年度の平均年齢を下回るのは油タンカー(47.2歳)のみで、その他の船は平均年齢より上回る。

・最も平均年齢が高いのは、ケミカルタンカーの49.8歳となっているが、例年よりは若くなっている。

・油タンカーやガス船は大型船も多く、居住空間も広く、若手船員の育成を兼ねた乗船研修も可能なため、他種船より平均年齢が下がっているものと推測する。



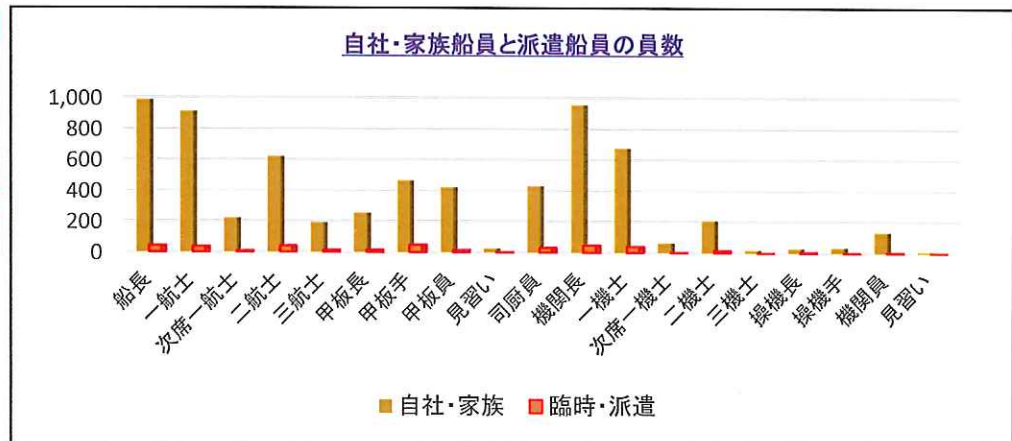
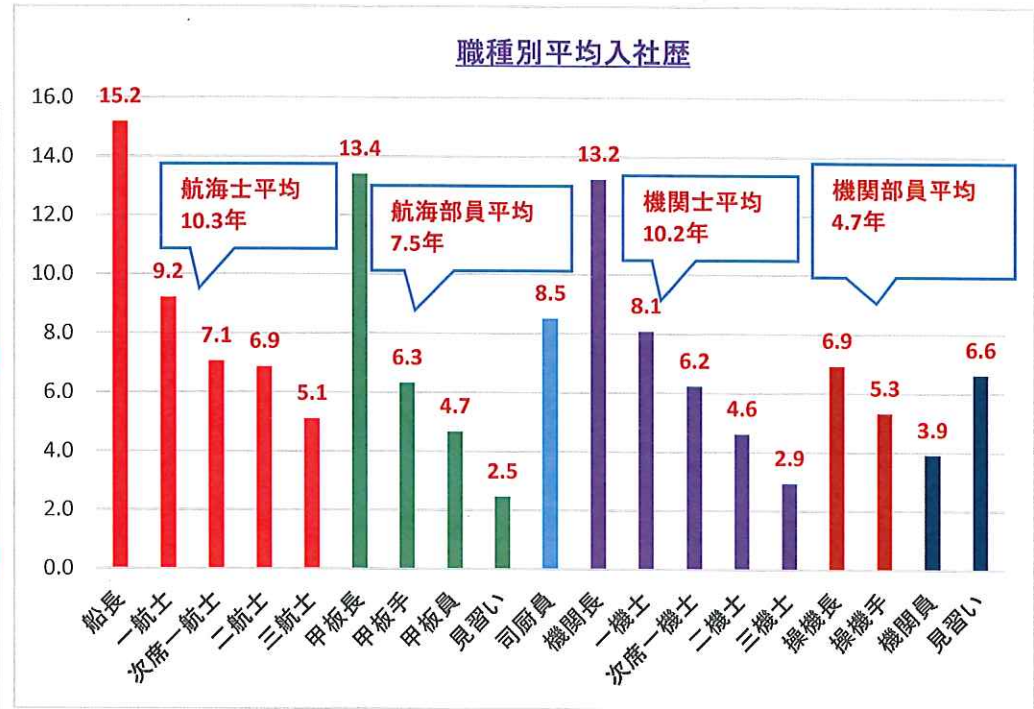
5. 入社歴及び前職

①職種別船員数及び入社歴と雇用内訳(乗・下船合計)

	船員数	内訳		入社歴計	平均入社歴(*)
		自社・家族	臨時・派遣		
船長	1,028	985	43	14,958	15.2
一航士	948	910	38	8,388	9.2
次席一航士	229	221	8	1,559	7.1
二航士	659	618	41	4,242	6.9
三航士	204	191	13	974	5.1
小計・平均	3,068	2,925	143	30,121	10.3
甲板長	270	255	15	3,419	13.4
甲板手	513	465	48	2,936	6.3
甲板員	433	420	13	1,959	4.7
見習い	28	26	2	64	2.5
司厨員	461	429	32	3,649	8.5
小計・平均	1,705	1,595	110	12,027	7.5
機関長	999	952	47	12,604	13.2
一機士	714	674	40	5,446	8.1
次席一機士	63	61	2	380	6.2
二機士	220	205	15	946	4.6
三機士	16	16	0	47	2.9
小計・平均	2,012	1,908	104	19,423	10.2
操機長	34	29	5	201	6.9
操機手	35	34	1	181	5.3
機関員	137	133	4	520	3.9
見習い	8	8	0	53	6.6
小計・平均	214	204	10	955	4.7
合計・平均	6,999	6,632	367	62,526	9.4

(*)：平均入社歴は自社・家族船員のみを対象とした。

・派遣船員の合計員数は367名で、昨年(429名)より**72名減**となった。
一方、自社・家族船員の合計は6,632名で前年度(6,200名)より**432名増**となった。



6. 職種別船員の前職(全船種合計)

職種	専門新卒	一般新卒	タンカー船	ケミカル船	ガス船	特タン	貨物船	外航船員	漁船	その他	未記入	計
船長	84	51	403	156	56	16	54	20	116	62	10	1,028
一航士	107	32	319	149	57	18	58	4	101	94	9	948
次席一航士	21	2	78	47	10	5	16	2	26	21	1	229
二航士	99	4	230	70	35	12	52	6	74	69	8	659
三航士	81	1	58	8	2	0	12	4	11	25	2	204
小計	392	90	1,088	430	160	51	192	36	328	271	30	3,068
割合	12.8%	2.9%	35.5%	14.0%	5.2%	1.7%	6.3%	1.2%	10.7%	8.8%	1.0%	100%
甲板長	18	12	102	17	10	8	20	3	46	32	2	270
甲板手	126	7	169	7	14	3	23	3	63	90	8	513
甲板員	111	12	97	8	9	1	25	5	35	128	2	433
見習い	10	6	1	0	0	0	0	0	1	10	0	28
司厨員	18	9	140	19	22	1	31	15	48	153	5	461
小計	283	46	509	51	55	13	99	26	193	413	17	1,705
割合	16.6%	2.7%	29.9%	3.0%	3.2%	0.8%	5.8%	1.5%	11.3%	24.2%	1.0%	100.0%
機関長	48	18	390	134	41	19	66	26	164	83	10	999
一機士	85	12	264	84	30	14	50	8	97	64	6	714
次席一機士	7	1	21	11	5	0	5	0	8	4	1	63
二機士	84	1	48	12	7	0	13	3	19	29	4	220
三機士	8	0	1	1	1	0	2	0	1	2	0	16
小計	232	32	724	242	84	33	136	37	289	182	21	2,012
割合	11.5%	1.6%	36.0%	12.0%	4.2%	1.6%	6.8%	1.8%	14.4%	9.0%	11.5%	100%
操機長	3	2	10	1	0	0	4	0	7	7	0	34
操機手	28	0	4	0	0	0	0	0	3	0	0	35
機関員	44	6	18	5	2	0	5	1	14	42	0	137
見習い	3	0	1	1	0	0	1	0	0	2	0	8
小計	78	8	33	7	2	0	10	1	24	51	0	214
総計	985	176	2,354	730	301	97	437	100	834	917	68	6,999
割合	14.1%	2.5%	33.6%	10.4%	4.3%	1.4%	6.2%	1.4%	11.9%	13.1%	1.0%	100%

※前職は入社直前の職種を記載している。

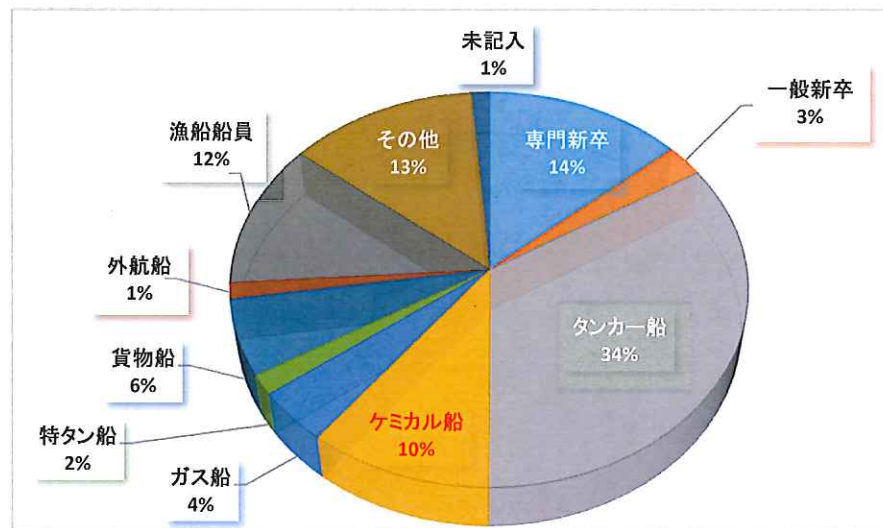
※職員(甲・機合算): 専門学校新卒者が約12%、タンカー船経験者が約35%、ケミカル船経験者が13%、漁船から商船に転籍者が617名と約13%。

※甲板部員: 専門学校新卒者16.6%、タンカー船経験者が29.9%、漁船からの転籍者193名の11.3%。

7. 船種別船員の前職(乗船中)

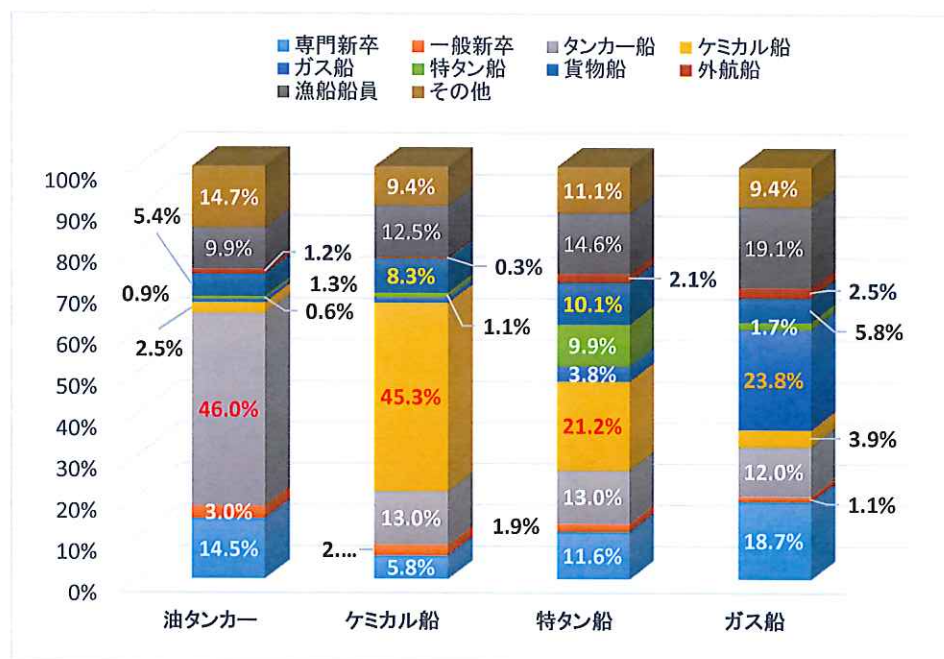
	専門新卒	一般新卒	タンカー船	ケミカル船	ガス船	特タン船	貨物船	外航船	漁船船員	その他	未記入	計
油タンカー	482	99	1,524	83	30	19	178	40	329	486	45	3,315
ケミカル船	43	19	97	337	10	8	62	2	93	70	3	744
特タン船	49	8	55	90	16	42	43	9	62	47	3	424
ガス船	133	8	85	28	169	12	41	18	136	67	14	711
合計	707	134	1,761	538	225	81	324	69	620	670	65	5,194
比率	13.6%	2.6%	33.9%	10.4%	4.3%	1.6%	6.2%	1.3%	11.9%	12.9%	1.3%	100%

	専門新卒	一般新卒	タンカー船	ケミカル船	ガス船	特タン船	貨物船	外航船	漁船船員	その他
油タンカー	14.5%	3.0%	46.0%	2.5%	0.9%	0.6%	5.4%	1.2%	9.9%	14.7%
ケミカル船	5.8%	2.6%	13.0%	45.3%	1.3%	1.1%	8.3%	0.3%	12.5%	9.4%
特タン船	11.6%	1.9%	13.0%	21.2%	3.8%	9.9%	10.1%	2.1%	14.6%	11.1%
ガス船	18.7%	1.1%	12.0%	3.9%	23.8%	1.7%	5.8%	2.5%	19.1%	9.4%



※油タンカー・ケミカル船は同じ船種に戻る割合が高い。

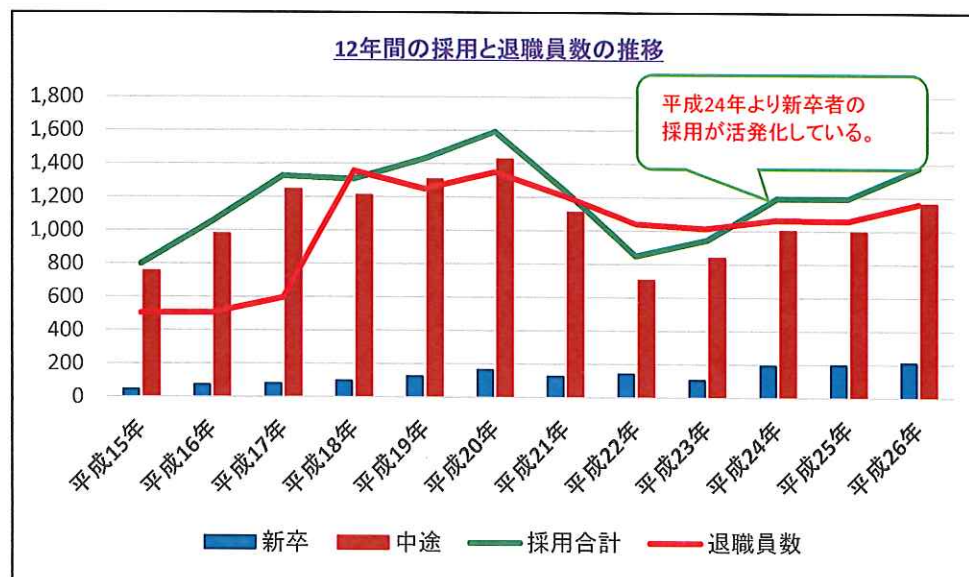
※特タン船はケミカル船に乗船する比率は特タン船よりも高い。



8. 採用・退職関係

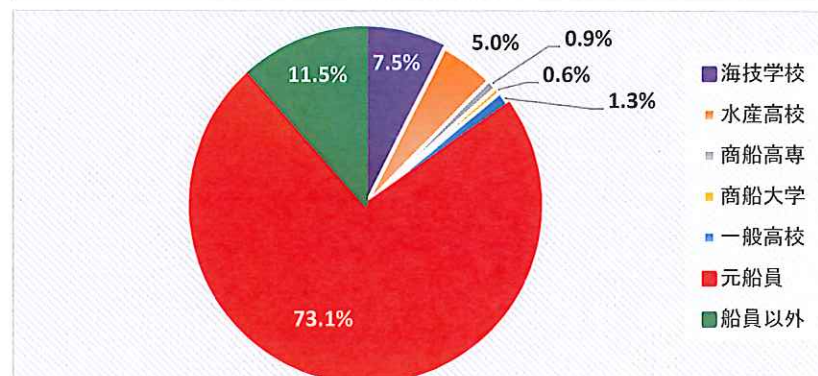
①過去12年間の採用及び退職船員統計表

	新卒	中途	採用合計	退職員数	採用員数－ 退職員数
平成15年	44	756	800	506	294
平成16年	74	979	1,053	508	545
平成17年	82	1,245	1,327	598	729
平成18年	99	1,210	1,309	1,359	-50
平成19年	126	1,306	1,432	1,251	181
平成20年	165	1,428	1,593	1,350	243
平成21年	128	1,111	1,239	1,207	32
平成22年	143	706	849	1,044	-195
平成23年	106	839	945	1,017	-72
平成24年	195	1,003	1,198	1,069	129
平成25年	198	997	1,195	1,063	132
平成26年	211	1,167	1,378	1,164	214
合計	1,571	12,747	14,318	12,136	2,182



②新卒者採用学校別割合及び中途採用者内訳

	新卒					中途		合計
	海技学校	水産高校	商船高専	商船大学	一般高校	元船員	船員以外	
人数	103	69	13	8	18	1,008	159	1,378
割合	7.5%	5.0%	0.9%	0.6%	1.3%	73.1%	11.5%	



※12年間の採用人数と退職人数は、**採用人数が退職者数より2,182名多い。**

※採用人数14,318名の内**中途採用者は12,747名と全体の89%**を占めている。

※新卒者211名の内、**海技学校からの採用は49%**と約半数を占めている。

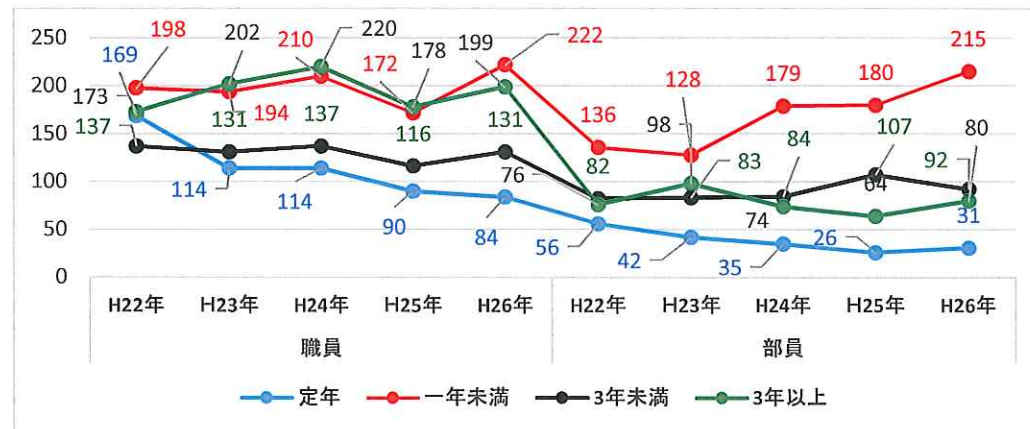
②平成26年度退職状況

	職 員				部 員				職・部員合計				
	甲板	機関	その他	計	甲板	機関	その他	計	甲板	機関	その他	計	
定年	45	36	3	84	19	2	10	31	64	38	13	115	
死亡・障害	7	0	0	7	1	1	0	2	8	1	0	9	
自己都合	一年未満	129	87	6	222	160	32	23	215	289	119	29	437
	3年未満	82	49	0	131	59	16	17	92	141	65	17	223
	3年以上	118	79	2	199	57	11	12	80	175	90	14	279
会社都合・他	一年未満	10	23	0	33	12	2	10	24	22	25	10	57
	3年未満	8	7	0	15	7	0	0	7	15	7	0	22
	3年以上	12	6	0	18	3	1	0	4	15	7	0	22
計	411	287	11	709	318	65	72	455	729	352	83	1,164	

③平成22～26年(5年間)在籍期間対比

(会社都合は除く)

	職 員					部 員					総計
	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	
定年	169	114	114	90	84	56	42	35	26	31	761
一年未満	198	194	210	172	222	136	128	179	180	215	1,834
3年未満	137	131	137	116	131	82	83	84	107	92	1,100
3年以上	173	202	220	178	199	76	98	74	64	80	1,364
計	677	641	681	556	636	350	351	372	377	418	5,059



(平成26年調査結果)

※一年未満退職者 << (自己都合437名(37.5%),会社都合57名(4.9%)) >>

※3年未満一年以上退職者 << 自己都合223名(19.2%),会社都合22名(1.9%) >>

※3年以上退職者 << 自己都合279名(24%),会社都合22名(1.9%) >>

(5年間統計)

※自己都合により、一年未満での退職1,834名、一年以上3年未満1,100名、3年以上1,364名。3年未満で退職するものが2,934名(58%)。

9. 海技免状保有状況

①甲・機別保有者数

	職員		部員		職員・部員計		総計
	甲板	機関	甲板	機関	甲板	機関	
一級海技士	26	34	2	0	28	34	62
二級海技士	56	40	5	0	61	40	101
三級海技士	948	543	128	21	1,076	564	1,640
四級海技士	1,353	938	276	67	1,629	1,005	2,634
五級海技士	493	346	86	10	579	356	935
六級海技士	156	61	239	16	395	77	472
計	3,032	1,962	736	114	3,768	2,076	5,844

(未記入61)

②年齢別保有数

イ)航海士

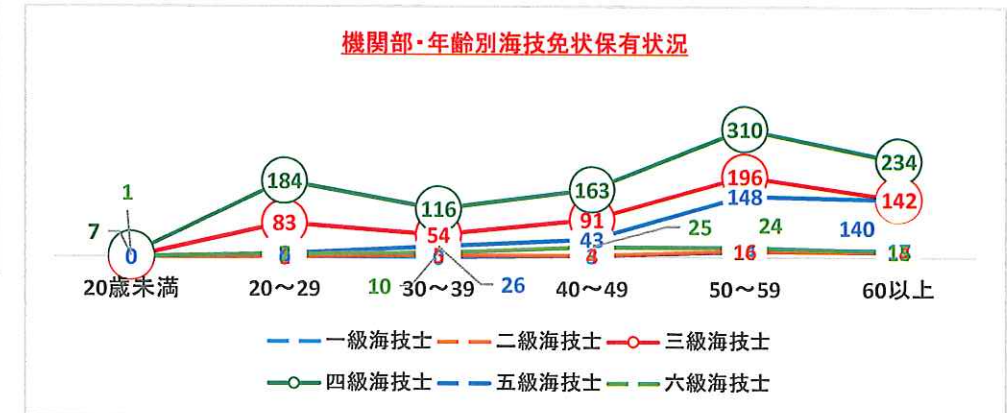
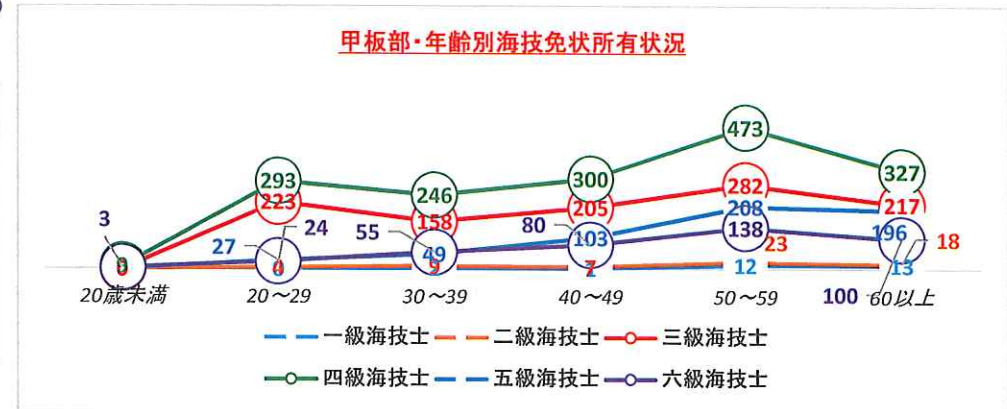
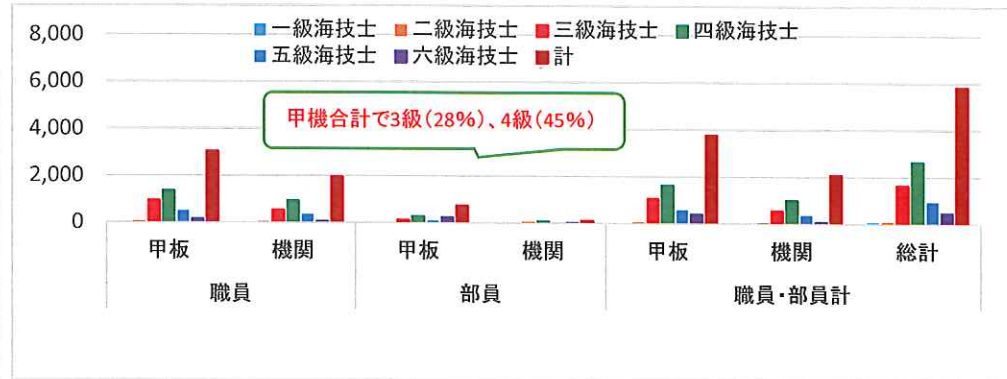
	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60以上	計
一級海技士	0	0	2	1	12	13	28
二級海技士	0	4	9	7	23	18	61
三級海技士	0	223	158	205	282	217	1,085
四級海技士	9	293	246	300	473	327	1,648
五級海技士	0	27	49	103	208	196	583
六級海技士	3	24	55	80	138	100	400
計	12	571	519	696	1,136	871	3,805

ロ)機関士

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60以上	計
一級海技士	0	0	0	3	14	17	34
二級海技士	0	1	5	4	16	14	40
三級海技士	0	83	54	91	196	142	566
四級海技士	7	184	116	163	310	234	1,014
五級海技士	0	8	26	43	148	140	365
六級海技士	1	7	10	25	24	15	82
計	8	283	211	329	708	562	2,101

※甲板部・機関部とも3級・4級海技士が主流

※6級海技士は部員の所有状況は甲板239名に対し機関部16名と少ない。



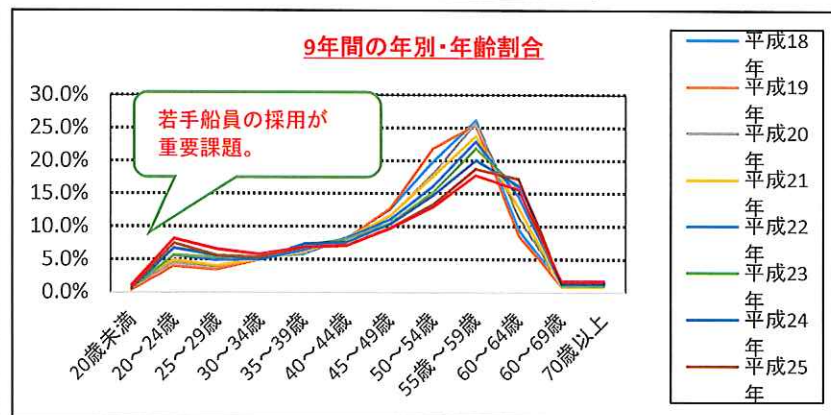
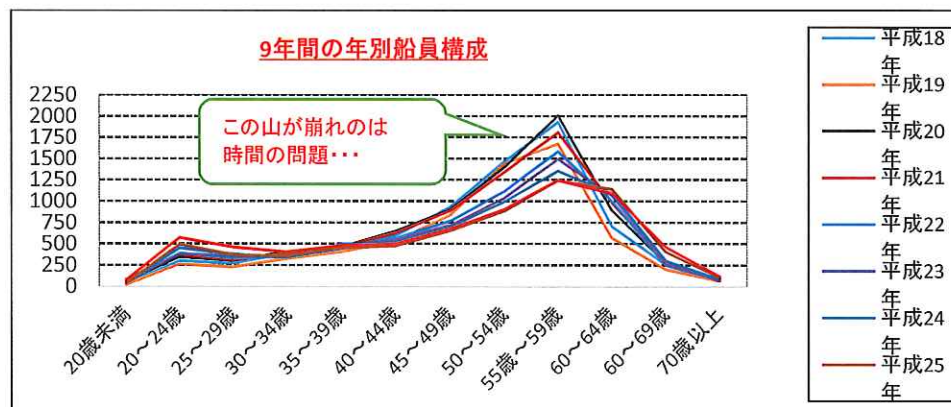
10. 平成18年～26年の年齢別船員数及び割合(大分類)

1) 年齢別船員数

	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55歳～59歳	60～64歳	60～69歳	70歳以上	報告船員数
平成18年	31	302	273	387	429	599	929	1,461	1,928	704	260	69	7,372
平成19年	22	265	229	327	408	535	838	1,438	1,675	570	203	69	6,579
平成20年	57	345	307	404	461	646	899	1,397	2,004	890	275	81	7,766
平成21年	82	375	308	384	464	624	886	1,342	1,808	987	274	68	7,602
平成22年	48	390	336	344	442	566	762	1,111	1,582	1,005	247	71	6,904
平成23年	38	385	367	349	475	551	715	1,037	1,494	1,070	268	72	6,821
平成24年	42	453	379	342	493	512	696	992	1,354	1,092	306	89	6,750
平成25年	39	495	372	356	453	475	651	885	1,246	1,142	410	105	6,629
平成26年	75	575	462	405	478	495	674	906	1,247	1,095	467	120	6,999
合計	434	3,585	3,033	3,298	4,103	5,003	7,050	10,569	14,338	8,555	2,710	744	63,422

2) 年齢別船員割合

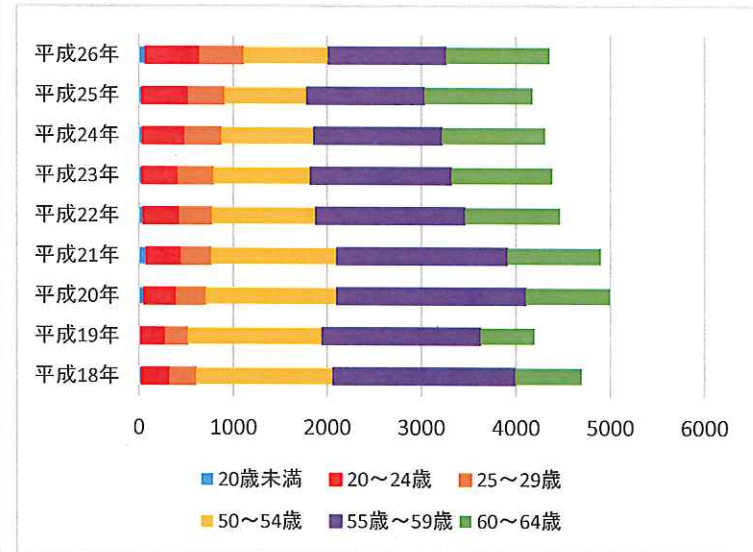
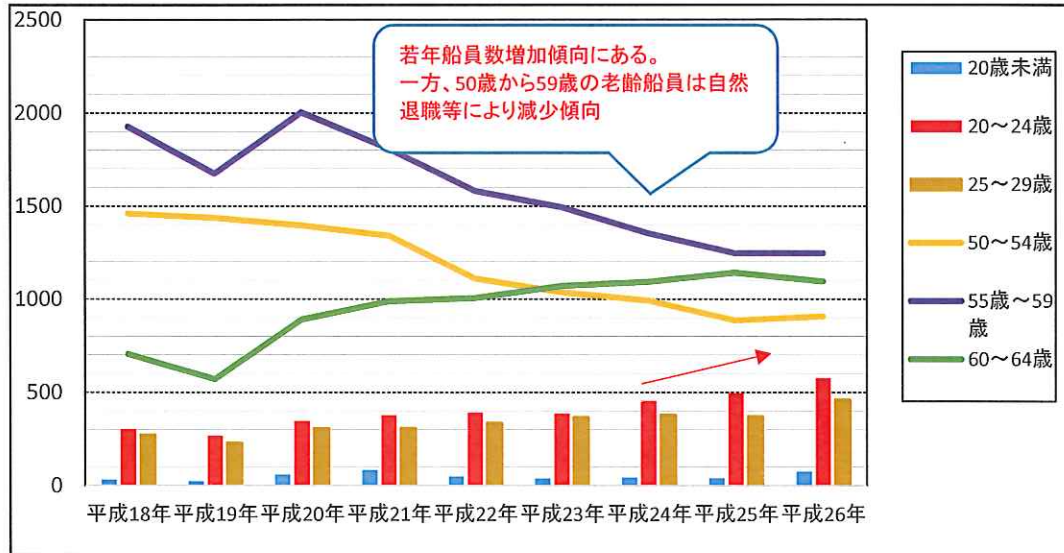
	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55歳～59歳	60～64歳	60～69歳	70歳以上
平成18年	0.4%	4.1%	3.7%	5.2%	5.8%	8.1%	12.6%	19.8%	26.2%	9.5%	0.9%	0.9%
平成19年	0.3%	4.0%	3.5%	5.0%	6.2%	8.1%	12.7%	21.9%	25.5%	8.7%	1.0%	1.0%
平成20年	0.7%	4.4%	4.0%	5.2%	5.9%	8.3%	11.6%	18.0%	25.8%	11.5%	1.0%	1.0%
平成21年	1.1%	4.9%	4.1%	5.1%	6.1%	8.2%	11.7%	17.7%	23.8%	13.0%	0.9%	0.9%
平成22年	0.7%	5.6%	4.9%	5.0%	6.4%	8.2%	11.0%	16.1%	22.9%	14.6%	1.0%	1.0%
平成23年	0.6%	5.6%	5.4%	5.1%	7.0%	8.1%	10.5%	15.2%	21.9%	15.7%	1.1%	1.1%
平成24年	0.6%	6.7%	5.6%	5.1%	7.3%	7.6%	10.3%	14.7%	20.1%	16.2%	1.3%	1.3%
平成25年	0.6%	7.5%	5.6%	5.4%	6.8%	7.2%	9.8%	13.4%	18.8%	17.2%	1.6%	1.6%
平成26年	1.1%	8.2%	6.6%	5.8%	6.8%	7.1%	9.6%	12.9%	17.8%	15.6%	1.7%	1.7%



11. 平成18年～26年の若年船員と老齢船員数の推移

	20歳未満	20～24歳	25～29歳	合計	50～54歳	55歳～59歳	60～64歳	合計
平成18年	31	302	273	606	1,461	1,928	704	4,093
平成19年	22	265	229	516	1,438	1,675	570	3,683
平成20年	57	345	307	709	1,397	2,004	890	4,291
平成21年	82	375	308	765	1,342	1,808	987	4,137
平成22年	48	390	336	774	1,111	1,582	1,005	3,698
平成23年	38	385	367	790	1,037	1,494	1,070	3,601
平成24年	42	453	379	874	992	1,354	1,092	3,438
平成25年	39	495	372	906	885	1,246	1,142	3,273
平成26年	75	575	462	1,112	906	1,247	1,095	3,248
合計	434	3,585	3,033	7,052	10,569	14,338	8,555	33,462

※ 30歳以下の若年船員数と50歳～64歳までの老齢船員数は表のとおりであり、老齢化現象が改善されていないが、50～54歳船員が減少し、20～24歳船員が増加する傾向にある。



12. 船舶料理士免許保有状況

	所有	未所有
乗船中	212	87
下船中	107	20
計	319	107
司厨員計	461	(未記入35名)
所有割合	69.2%	